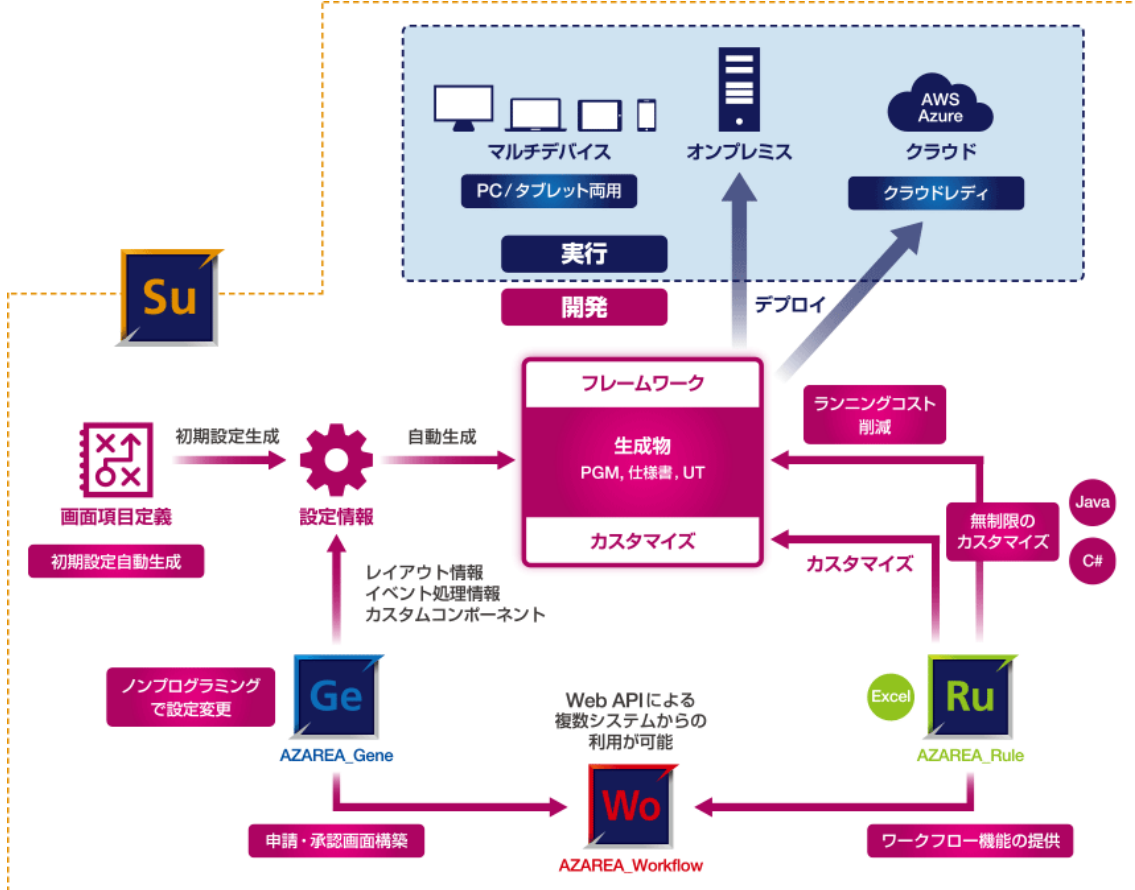


<別添資料>

●開発案件に応じてサービスを組み合わせて利用

・「オンラインセット」

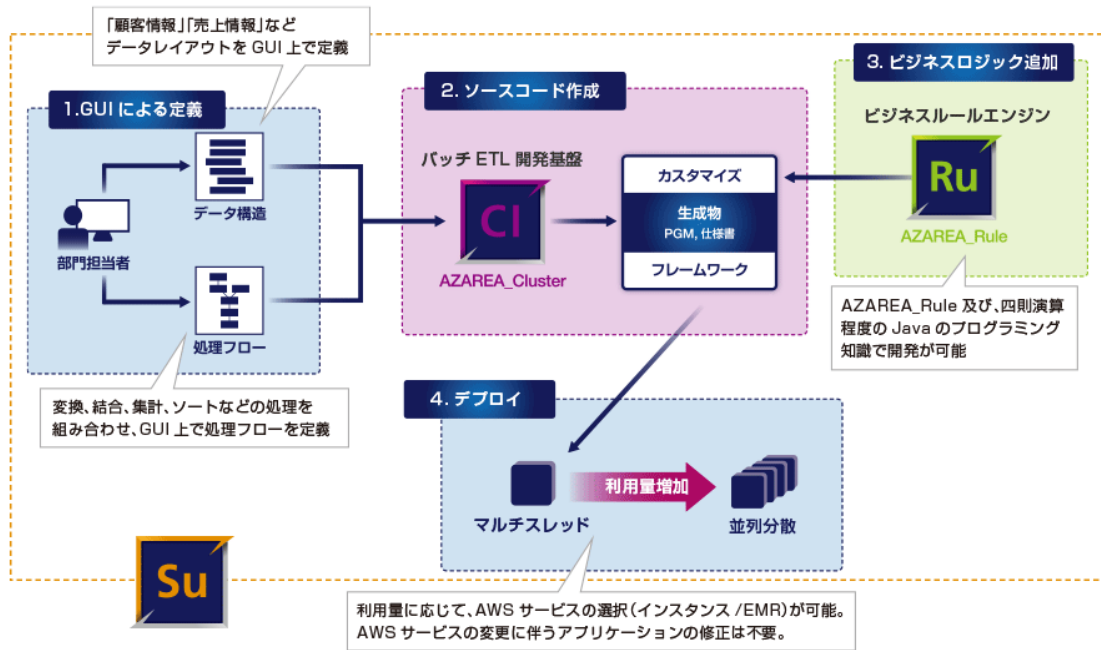
オンライン基盤の開発には「AZAREA_Gene」「AZAREA_Rule」「AZAREA_Workflow」のサービスを活用。Gene による自動生成から、ビジネスロジック、フローはそれぞれ Rule、Workflow で外出しが可能となり、生成ソース修正も含めた柔軟なカスタマイズが可能です。



図：AZAREA オンラインセットの構成

・「バッチセット」

バッチ基盤の開発には「AZAREA_Cluster」「AZAREA_Rule」のサービスを活用。並列処理の開発を支援するフレームワークで、ハードルの高い並列処理の開発を GUI で自動生成が可能です。スタンドアローンから Hadoop まで、利用量に応じた環境を選択できます。



図：AZAREA バッチセットの構成